平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9. 教育費	事業名	2. 児童生徒教育相談費	
頂	1.教育総務費	細事業名		
B	3. 教育研究指導費	担当課·係	指導課 (執行課:指導課)	

予算分析 臨時経費 継続事業

(単位:千円)

	(歳 入)	(歳 出)
要求額	1,165	1,165
決定額		

財源内訳	県支出金				一般財源
要求	1,165				0
決定					

(実施計画における事業の概要)

【問題を抱える子ども等の自立支援事業に関する業務】

問題を抱える子ども等の相談活動を充実させ,問題の早期発見,早期

単独事業

解決に努めます。

施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/学校教育相談員等を活用し、リ							
施策体系コード	03-02-03-40-10			事業番号		230-1		
総事業費		2,330千円		事業期間	平成	平成21年度~平成22年度		
年度別事業費	21年度	22年度						
十反刑事未員	1,165	1,165						

(事業実施に関する根拠法令)

<事業に関する説明>

施

計

画 の 内 容

(事業の説明)	(事業の目的)	(事業の効果)
不登校,暴力行為,いじめ,児童虐待等への対応などの学校が抱え	不登校,暴力行為,いじめ,児童虐待等への対応などの学校が抱え	相談員が学校に配置されることにより、相談体制の充実を図ること
る課題について,心の教育相談員を小学校に2名配置し,問題の早期	る課題について,心の教育相談員を配置し,早期発見,早期対応に	ができる。
発見,早期対応に努める。	努め,課題の解消を図る。	
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)
子どもたちの取り巻く環境は、多様化し学校の教職員だけで対応すること		
は困難になってきているので、外部の専門職員の配置が望まれる。		